

きゅうしょく  
給食とコラボ★  
とおかまちグルメ！

がつ だいち げいじゅつさい  
9月は「大地の芸術祭」とコラボ！

だいち げいじゅつさい とおかまちし つなんまち さまざま げいじゅつさくひん こうかい  
大地の芸術祭では、十日町市・津南町に様々な芸術作品が公開されます。  
こんかい おお さくひん まつだいち いき さくひん きゅうしょく  
今回は、多くの作品がある松代地域の作品をイメージしたメニューが給食に  
とうじょう きゅうしょく とうじょう さくひん しょうかい  
登場します！給食に登場する作品とコラボのポイントを紹介します！

食<sup>た</sup>べて学<sup>まな</sup>ぼう！【令和6年・9月号】  
とおかまちメニュー新聞<sup>しんぶん</sup>  
②



こめ いえ  
米の家  
とおくからみ かいが  
遠くから見ると絵画のフレームのよう  
に見える作品で、たんぼの景色を楽しむ  
ことができます。毎月<sup>まいつきとうじょう</sup>登場している十日  
町市産のコシヒカリごはんも名前<sup>なまえ</sup>が違<sup>ちが</sup>う  
といつもよりおいしく感<sup>かん</sup>じるかも！？



せいようりょうりてん やまねこ軒  
西洋料理店 山猫軒  
みやざわけんじ ちゅうもん おお りょうりてん くげんか  
宮沢賢治の「注文の多い料理店」を具現化した  
作品です。給食では、扉<sup>とびら</sup>に書かれた注文<sup>ちゅうもん</sup>を受け  
た味つけがされた鶏肉<sup>とりにく</sup>にカラフルな扉<sup>とびら</sup>をイメージ  
したソースをかけました。



はい えいと うえい  
hi 8 way  
むげん いみ きごう  
無限を意味する記号「∞」を表した作品です。見る角度によ  
って様<sup>さま</sup>々な形<sup>かたち</sup>に変<sup>へん</sup>化<sup>か</sup>します。給食では、ちりめんじゃこやご  
ま油<sup>あぶら</sup>を使った無限<sup>むげん</sup>に食<sup>た</sup>べられそう<sup>た</sup>なサラダ<sup>とうじょう</sup>が登場<sup>とうじょう</sup>します。



ひのまわり、さばくの中  
のうぶたい なか いろりりべや せつげい  
農舞台の中にある囲炉裏部屋として設計された空間を使った  
作品です。壁<sup>かべ</sup>に開<sup>あ</sup>けられた1001個<sup>こ</sup>の穴<sup>あな</sup>から光<sup>ひかり</sup>が漏<sup>も</sup>れて、室内<sup>しつない</sup>  
を照<sup>て</sup>らしています。給食は、黒<sup>き</sup>ごま<sup>ゆう</sup>を使ったみそ汁<sup>じゆ</sup>に豆腐<sup>とうふ</sup>や  
コーン、えのきたけなど<sup>ひかり</sup>で光<sup>ひようげん</sup>を表現<sup>ひょうげん</sup>しました。

コラボした作品<sup>さくひん</sup>の他<sup>ほか</sup>にもすてきな作品<sup>さくひん</sup>がたくさん公開<sup>こうかい</sup>されています。ぜひ作品<sup>さくひん</sup>も見<sup>み</sup>に行<sup>い</sup>って  
みてください！